

発行人：飯山市長 石田正人
編集：飯山市役所総務部
庶務課秘書広報係
〒389-2292 長野県飯山市
大字飯山 1110-1
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
インターネットホームページアドレス
<http://www.city.iiyama.nagano.jp>
E-mail：kikaku@city.iiyama.nagano.jp

もくじ

新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・2～3ページ
市議会12月定例会から・・・・・・・・・・・・・・・・4
i ネット飯山「市民チャンネル」がデジタル化に・・・・5
新春対談「ふるさとへの思い」を語る・・・・・・・・6～7
新幹線アクションプラン案をお知らせします・・・・11～13
税の申告は正しくお早めに・・・・・・・・・・・・・・・・14～15



飯山市長
石田 正人

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、市民の皆様方はじめ多くの各位よりご理解とご協力を賜り、各事業を着実に進めさせていただき心から感謝を申し上げます。市長就任から二年が過ぎましたが、引き続き市民の皆さんの御指導と協働の力をいただき「子供に夢と希望を、市民に元気を、お年寄りには安心安全を」が実現できるような一生懸命に努めさせていただきます。また、住む人はもちろん、ふる里いいやまを離れて暮らしている人もみんなが誇れる悠久のふる里づくりを進めてまいりたいと決意を新たにしております。

昨年秋季には、須多峰介護センター等福祉施設の建設・改修工事を終え開所することができ、旧総合福祉センターの移転が無事に完了いたしました。身近な施設としてご利用いただきたいと思えます。

さて、大変ご心配をおかけした新ごみ処理施設ですが、二月には試運転を開始する運びとなりました。

名称も「エコパーク寒川」と決まり、協力いただきました皆さんのお力、関係者のご指導の賜物と厚くお礼申し上げます。四月の本格稼働に向け、信頼に込められるように取り組むと共に、ごみ減量化も含め地球に優しい環境づくりを進めてまいります。

また、北陸新幹線飯山駅開業が五年後に迫ってまいりました。市内各所で建設工事が着実に進められている中、夢と期待が実現できるよう市民の皆さんの知恵と力を結集して進めてまいります。今回、その基本となる新幹線アクションプランの基本案を作成しましたので、市報を通して皆さんにお示します。今後、この北陸新幹線飯山駅が信州の北の玄関として、また原風景の残る観光基地となるよう計画を進めてまいります。駅を中心に回遊性のあるまちづくりを進めるその施設の一つとして、人形館建設にも取り組んでまいります。

これからの飯山市は、地域がもつ資源、市民の知恵、先人からの伝承をしっかりと生かし、生命を育む農業を基盤に、食文化をしっかりと確立してゆきたいと思っております。日本一おいしい米、アスパラ、きのこ全てが市場より絶賛されています。これをより振興し、企業誘致を飯山経済の活性化の最大方針と位置づけして、積極的に進めてまいります。

来年の四月からは二つの中学校に統合し教育の充実を図ります。国際化社会に対応できる教育を進め、やがて県として統合の方向が定められた飯山高校と連携して、他に誇れる教育市づくりを進めていきたいと考えております。

財政面は決して豊かではない飯山、市民がみんな健康で頑張れば課題は多くともきつと二つずつ着実に解決し、元気な、新幹線の駅のある、時代の先端をゆく輝く田園市として発展していくと確信しております。そのために市民各位の御協力と御指導を心からお願いとするとともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念し新年のご挨拶といたします。



飯山市議会議長
佐藤 正夫

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかで希望多き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。私こと、昨年の十二月議会定例会において、議長の高橋を務めさせていただきましたことになりました。浅学非才の身であります。市民皆様方の声をしっかりと受け止め、市政に反映されるような議会運営に努める所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年は、輸入ギョーザ事件・事故米流通・食品偽装等、食の安心安全が真に問われる一年でありました。また世界中で原油・穀物の高騰があり、世界同時不況が起こり、年末にかけて全国でリストラの嵐が吹き荒れ、先の見えない不透明な状況でありました。しかしながら、当市に於いては五年後の開業を目指す新幹線が、飯山トンネルの全線貫通に続き六月には新駅を含む高架橋の起工式が行なわれ、建設

の槌音高く、日増しにその姿が見えて来たことで、前途に大きな希望が湧いています。また懸案でありました福祉センターの移転も済み、岳北クリーンセンター「エコパーク寒川」も完成が間近であります。当市の最重要施策の人口増、定住促進も新町団地の完成、民間活力を生かしたアパート建設への補助、同居世帯の新政策への助成等は大きな成果を上げています。本年は全国的に知名度のある高橋まゆみさんの人形展示を中心とした人形館を建設する計画が進んでいます。また、働く場確保対策の工場誘致も、明るい話題があるとお聞きしています。しかしながら、当市の基幹産業である農業を始め、観光・商工業を取り巻く情勢は依然厳しいものがあり、その振興を図るためさまざまな施策が必要であります。このような時こそ市民と行政と議会が一体となり、山積する課題に取り組むことにより、夢と希望が実現できる地域づくりができると確信をしています。議会といたしましては、議会の活性化を目指し、議場を一部改修し、質問席を理事者と相対する位置に移動しました。市民と同じ目線に立つて活発な議論や活動ができるよう努力してまいります。私達には全国に誇れる素晴らしい自然環境があります。この地で安心して暮らし将来に夢が持てる地域を創るため、更なる議会の活性化を進めて参りますので、皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、新しい年が、市民の皆様方に取りまして素晴らしい一年になりますよう御祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。